

質問及び回答

番号	資料名	委員	質問	回答
1	収支決算書	海野委員	収支決算書に計上されている収入と支出はリリスの収支であるとともに、指定管理者の収支でもあったと考えてよいですか(後述のスタインウエイを除く)。	(指定管理者回答) はい。リリスの収支であるとともに、指定管理者の収支です。
2	収支決算書	海野委員	収支決算書は資金の流れを示したのですが、作成されている収支決算書は収益費用を示した損益計算書とほぼ同じと考えられます(後述のスタインウエイを除く)。 公募要綱によると、指定管理料は課税、共益費は不課税です。協賛金、人件費、保険、公租公課以外に非課税または不課税の科目があれば教えてください。	(指定管理者回答) 人件費は課税扱い。通信費、使用料及び賃借料において、協賛金など一部非課税のものが計上されています。
3	収支決算書	海野委員	当該決算書の記載から、スタインウエイの収支は指導管理料と備品購入費等に含まれていると考えられます。 収入および支出に計上された金額は税込3200 万円でほぼ同じ額と考えてよいですか。	(指定管理者回答) 同額です。(事務経費に神奈川共立ピアノ購入経費として445,400円計上されている。)
4	収支決算書	海野委員	スタインウエイはリリス(横浜市?)の所有物と考えてよいですか。	(指定管理者回答) 横浜市の所有物です。(指定管理者が購入し、)令和5年度中に横浜市へ寄附済みです。
5	収支決算書	海野委員	指定管理者は消費税の納税義務者であると考えられます。上記1、3、4の考えが正しいとすれば、スタインウエイについての仮払消費税は管理者の消費税の申告には関係ないことになるため、仮受消費税と仮払消費税の差額は12 百万円になります。 「共益費が不課税となったため…本利益は…消費税の支払いに充当」と記載されていますが、2 百万円ではリリスの業務で生じた消費税の納税額に足りないと考えられます。 指定管理者が納付する消費税に関してはどのような取り扱いになっているのでしょうか。消費税の納税については全て指定管理者に任されているのでしょうか。	(指定管理者回答) 指定管理者は「神奈川共立・JSS共同事業体」です。共同事業体は、民法上の組合に当たるため、消費税法上、共同事業体が行う資産の譲渡等や課税仕入れは、各構成員の利益の分配割合に応じて、それぞれの構成員に直接帰属することになります。法人税法上も共同事業体の損益は直接各構成員に帰属するものとして取り扱われます。
6	使命1	海野委員	ほぼ毎日開館している中、9:00から22:00まで100%利用されているとは現実的に考え難いので、「日割り稼働率」の計算方法を教えてください。	(指定管理者回答) 稼働率は、日割りとコマ割りの2種類があります。コマ割りは全コマが分母、利用コマが分子で計算されます。日割りは、1日の内、1コマでもご利用があれば、1/1で100%になります。
7	使命2	海野委員	チケットの販売について主催者にお問い合わせくださいというものがあり、一般市民として購入しにくい場合がある。 なぜ同じように販売いただけないのか教えてください。	(指定管理者回答) 「主催者へのお問い合わせは」主に貸館の場合や預かりチケットの場合に使用いたします。イベントに関し、概要は当館で把握しておりますが、開催主旨や価格設定などの詳細項目は主催者でないと答えできないため、このような表現になっております。
8	使命2(属性分析及びレポート)	海野委員	属性分析資料からは高評価であることがわかる。 こちらの資料は定性分析のためやむを得ないと思いますが、参加人数や実施時間はどちらの資料を拝見すればよいですか。	(指定管理者回答) 2022年、2023年のアンケート結果を共有いたします。
9	使命3(定量指標2)	海野委員	8割以上の公演で完売という結果は素晴らしい。 「完売」というのは300枚すべて何らかの形で販売されたということですか。無料の招待席などはないのですか。	(指定管理者回答) 通常、無料の招待券は「関係者席」としてアーティストや事務所がおさえます。買取る場合と公演料の内数になっているものもありますが、あつて5枚ぐらいですのでこれらは、分子、分母から除外しています。
10	使命4	海野委員	目標達成にもかかわらず、評価がBなのはなぜか。	(指定管理者回答) 目標が1で、参加が1のため、Bとしました。
11	使命4	海野委員	どのような立場の方が何名研修を受けられたのか。	(指定管理者回答) 栄区の研修は、区役所の職員や公共施設の職員で接客をされている方が50名ほどです。さくらプラザのものは、施設運営者や館長が30名ほど受講しておりました。
12	使命5	海野委員	老朽化に対する大規模工事などの計画および対応は行政(横浜市?)の責任になっているのですか。	(指定管理者回答) 栄区民文化センターの修繕については、1件につき100万円(消費税及び地方消費税を除く。)以上のものについては市が自己の責任及び費用負担において実施するものとしています。
13	使命5	柳田委員	備品予算の執行率が目標の22%しか達成していない。事業での優先順位が低いことにもよるが、少なくとも一定数の入場者・職員用の安全具・防災グッズの具備と更新は必要であるが、そこは確認されているのだろうか。	(指定管理者回答) 避難時の懐中電灯、拡声器、デジタル簡易トランシーバー、AED、備蓄品など、必要なものは消耗品としてご用意しており、定期的に点検しております。また、災害時の一時避難場所、栄区役所本部の代替施設として横浜市と協定を結んでおり、東日本大震災の際は、あーすぶらざと共同で避難者の対応を行いました。
14	使命3	箕口委員	指定管理者提案の指標と、業務基準設定の指標の区分が、「完了確認書」と異なっているように見受けられるが、如何?	(指定管理者回答) 使命の提案には、横浜市が指定したものと指定管理者が設定したものの2つがありますが、「完了確認表」に記載されている表の項目が、「指定管理者提案」となっており、どれが横浜市が指定したものか、どれが指定管理者が設定したものかがわからなくなっています。 使命3でいえば、上から2つが「指定管理者提案」で、残りが、「横浜市が指定したもの」になります。 次回より、わかるように修正いたします。
15	使命4	箕口委員	2023年度業務報告にある「人員配置 & 体制」(p.24)によれば、地域事業コーディネーターが、館長兼務とある。施設運営の長が、地域の顔になっていることを特筆事項としておきたい(ポジティブな評価です)。この部分、行政の立場からも少し詳しい話が聞けるとよいと思っています。	(横浜市回答) 館長が地域事業コーディネーターをやっていたいことで、顔の見える関係ができ、事業に様々な相乗効果を与えていると感じています。今後は、このコーディネーターが持続的に運営できるような形になることを期待しています。
16	使命5	箕口委員	定量指標①について、今回は3段階評価になっていますが、ここはどのように整理されるでしょうか?	(横浜市回答) 大満足・満足(A)、普通(B)、不満・大不満(C)という整理はいかがでしょうか。
17	収支計画及び指定管理料	吉永委員	ギャラリーの来場者を増やすための施策(最低利用日数の設定)がどの程度効果的だったのかの検証をしていただきたいと思います。使命1のところでも触れましたが、当該施策が構造的な問題の解決に寄与しうるのかについて、分析を行っていただきたいと思います。 キャッシュレスの運用についてもより一層促進を図り、業務効率化につなげていただきたいと思います。	(指定管理者回答) ギャラリーの最低利用日数4日は令和6年11月より、抽選時の両面利用の優先当選については令和7年1月より適用されておりますので、定期的なモニタリングを行い、効果検証を進めてまいります。今年度は11月以降、感染症の流行の影響で、貸館・自主事業で来場者が減っております。

提案

番号	資料名	委員	提案	回答
1	使命1	柳田委員	(提案1)会議室の稼働率をさらに高めるために、カルチャースクールを自主事業の一環として展開してはどうか。後進育成において最も実効的な手段であるから、確実に地域の文化芸術の振興に寄与できるであろう。講師派遣などにおいて、必要なら、栄区文化協会は協力支援を惜しまない。	(指定管理者回答)ご指摘の通り、リリス会議室の単価は他よりも高く、1時間単位の貸出ができません。同じ建物で、あーすぶらざの会議室に流れています。現在、会議室利用に関する差別化を検討しており、文具類の無料設置や、飲食可能なことより、置き菓子の設置などを検討しております。ご提案はご意見として、賜ります。
2	使命1	柳田委員	(提案2)ギャラリーの利用率をさらに高めるに、区役所や栄区文化協会などとの共催による自主事業の増強を検討してはどうか。私案だが、例えば次のような自主事業である。 ①区内文化財展覧会の開催(入場有料) ②著名人の芸術作品展覧会の開催(入場有料) ③区民とおきのおきの逸品展覧会の開催(入場有料) 特に③は、公募で何が出てくるか興味深いし、応募・選出・展示の過程で区民との交流が深まるうえに、芸術文化に対する区民の関心も高まり、従って区内活性化に一役を担うであろう。あまり固く考えずに、遊び心をもって実施することを基本とし、落選した作品は次の機会以降に回すなど優しい配慮をすれば、区民も積極的かつ気楽に参加するのではないか。	(指定管理者回答)ギャラリー稼働率は、現在、コロナ化の稼働率より概ね戻ってきておりますので、貸館の誘致に努めたいと考えております。 ご提案、ありがとうございます。またご協力、感謝申し上げます。自主事業の検討の際には、ご意見を参考にさせていただきます。
3	使命1	柳田委員	(提案3)来場者を増やすために、直近のイベント情報をHPに載せるのも一案である。例えば、栄区文化協会主催イベントのプログラムは、事前に同HPに掲載されるが、開催中の様子を伝える写真は掲載されていない。各イベントは5日間開かれるので、初日に撮った会場写真をその日のうちにHPに掲載すれば、集客に寄与するであろう。今はスマホでいつでも、どこでも諸情報を入手できる時代なのだから――。	(指定管理者回答)ギャラリー来場者数の減少について、貸館による来場者数の激減は、区民文化センターの他館でも起きております。情報掲載依頼で掲載を希望されている主催者様に、画像の掲載をお願いするのは妙案と考えます。他の委員さんからもご提案いただいておりますので、検討を始めたいと存じます。
4	使命2	柳田委員	(提案4)リリスの若手ボランティア起用は自主事業に限定されているが、その起用を貸館事業にも拡大できないか。なぜならば近年、利用者の高齢化が進み、会場設営や搬出入などの外部委託費が増えつつあるからである。	(指定管理者回答)リリスのボランティアは、リリスの音楽の自主事業に賛同いただいた方々ですので、貸館のボランティアをお願いすることはできません。原則、事業に関しては、主催者様がボランティアを募ることが原則と考えております。
5	使命3	柳田委員	(提案5)ギャラリーにおいてプロの芸術作品を展示、交流する機会を増やせないか。	(指定管理者回答)音楽に特化しているのは、第一期からホール響きを強みとしたクラシック文化を形成してきており、その強みを生かした提案を第4期においてさせていただきます、採択されております。今回のご意見は、(次期指定管理期間)第5期の提案に対するご意見として賜ります。
6	使命3	柳田委員	(提案6)鑑賞事業が音楽分野に特化している。もっと広く「芸術」にその範囲を拡大すべきではないか。	(指定管理者回答)トリエンナーレの企画は、大好評でした。今回は、第5期の企画になりますので、その際のご意見として賜ります。
7	使命5	柳田委員	(提案7)本評価表は安全管理に関する情報が少ない。追加することを提案したい。評価項目には、少なくとも次を含まい。 1)安全管理組織 2)従業員の訓練(避難、防災、消火、救助) 3)定期的点検(設備。備品など) 4)事故調査 5)規則・手順書 6)防災 7)健康管理 ところで、別件でリリスを訪れた際、事務員に数分間のヒアリングを試みたが、次の情報が得られた。 ①安全管理組織は確立されている。 ②避難訓練は、あーすぶらざと共同で全建物を対象として年3回、またリリス専用スペースを対象として年1回、それぞれ実施している。 ③緊急事態発生時には、管内放送により誘導する仕組みも確立している。 ④各所にある防犯カメラで、事態を把握できるようにになっている。 ⑤設備や備品の点検も定期的に行われている。	(横浜市回答) 今期に関しては、公募要項を確定し公募に対して応募があり提案書を受けつけ承認し、第1回評価委員会において評価基準を確定しているため変更ができませんが、次期公募及び評価の際の指標の参考にさせていただきます。
8	使命5	柳田委員	(提案8)数年前からギャラリー床のシミが放置されている。今後水物を扱う利用者に対して、次を義務付けてはどうか。 ①水を床にこぼしたときは直ちにリリス事務所に通報すること ②損害保険を付保すること。なお養生シートを床に敷く方法もあるが、展示会場の美観を損なう要因となるから推奨できない。	①現在も、そのような運用にはなっており、利用者様の原状復帰が原則ですが、ご利用者様への請求まで至るケースは少ないです。当館の主催のものに関しては、当館で保険に入っております。 ②当館から、利用者様への原状復帰の考え方は説明しておりますが、保険のご案内を行うことで、より原状復帰のご認識を持っていただける可能性がございますので、検討してまいります。
9	使命5	柳田委員	(提案9)施設の老朽化が進む中、快適性を維持する努力が見られるのは評価できる。ただし、 ①ギャラリーの照明が蛍光灯からLEDに変更されてから天井に近い壁面で影が発生し、その部分も使用する書作品の展示に影響を及ぼしている。特に写真を撮ったときにその影響は顕著である。この問題はスポットライトの向きを変えても解決できない。国立新美術館や東京都美術館での対策を調べ、可能なら改善して欲しい。 ②トイレにハンドドライヤーが設置されていないので、手拭き用のハンカチを持ち歩く習慣のない外国人は不便を感じるのではないか。 ③トイレをウォッシュレット方式に置き換える計画はないのか。	(指定管理者回答) ①ご意見として賜り、横浜市区民文化施設の対応範囲内かは今後、横浜市と確認してまいります。 ②コロナ渦、水滴が飛散するハンドドライヤーは敬遠されていましたが、一部戻りつつありますので、電源の確保の確認を行いつつ、今後の利用状況を見ながら検討いたします。 ③以前の調査で、リリスのトイレには、電源等の関係で、設置が難しいことが確認された経緯があります。